



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

— 仲間を増やして活気のあるクラブ作り —

2009～2010 年度 会長 田 中 昇

Vol44 No.11 平成 21 年 9 月 29 日

第2109回 例会 報 告 — 9 月 29 日 —

本日の司会

倉島 SAA 委員長

ロータリーソング

『それでこそロータリー』

ソングリーダー: 小椋 会員

お客様紹介

田 中 会 長

○西原 敬一 様 (東京小平 RC)

○岩田 敏雄 様 (東京小平 RC)

○木村 智行 様 (国分寺フィルハーモニー管弦楽団)

ニコニコボックス

清 水 親 睦 委 員

西原敬一様(東京小平 RC):お世話になります。木口会員:鳩山政権の活躍を祈念してニコニコします。黄田会員:還暦を迎え、地元の町内会老人会に半強制的に入れられ、親睦が又一つ増え、自分も仲間意識を多少持つようになった今頃です。照木会員:今日、ここに来る途中に若い女性を助けました。良いことをいたしましたのでニコニコです。清水会員:私は9月21日、ドイツのドレスデンにあるブラウス・ワンダーロータリークラブに行って参りました。外国のロータリー例会のさっぱりとした形式を少しお話ししたいと思います。大平会員:去る15日、次々年度会長を選ぶ指名委員を選出するためのパスト会長会議を開きました。パスト会長各位にお礼を申し上げニコニコします。亀田会員:木村団長さんのご来会を祝してニコニコします。

会長の時間

田 中 会 長

今日はロータリーメンバー外からご来賓がお見えです。皆さんご存知の方も多いと思いますが、国分寺フィルハーモニー管弦楽団の団長さんの木村智行さんが、今年度の定期演奏会のご案内において頂きました。後ほど、お話し伺いたいと存じます。



さて、本日は、樋口会員、照木会員、黄田会員の三人のインシエーション・スピーチですね。何が飛び出すか三者三様のユニークなお話をお聞かせ頂けると胸をふくらませて期待をしています。先週はシルバーウィークと聞きなれない名前の連休がありました。春は子供の日を中心とした華やかなゴールデンウィークに

対しまして、秋の、敬老の日を挟んだシルバーウィーク、私達にとって、なんとなく身近に感じる連休ですが、色でも華やかさでも春には負けますね。ましてや5日連休は今年限りで次は6年後だそうです。こんなところにも歳には勝てないものだと感じさせられましたし、このシルバーも嫌味かよと愚痴りたいところです。皆さんはどうお感じになりましたでしょうか。

いよいよ、スポーツの秋の到来です。新潟国体が始まりました。あちらこちらでスポーツニュースが入ってきます。先週は読売巨人軍が優勝を決めましたし、大相撲では優勝決定戦で久しぶりに見る大一番で優勝を決めました。私の記憶では若乃花対栃錦以来の感動を受けました。又松井のサヨナラヒットでヤンキースの地区優勝が決定しました。これはイチローもやった事のない日本人初の快挙だそうです。ゴルフ界ではタイガーウッズが副賞賞金日本円で9億円を獲得したそうです。セリーグの三位争いでヤクルトが信じられない6連勝中です。…皆さんも食欲の秋ばかりでなく、何かスポーツをして身体を鍛えて下さい。

○木村団長 (国分寺フィルハーモニー管弦楽団)

当管弦楽団は1987年に創立しました。創立時は団員が20名程度でしたが、現在では60名になっております。練習の場は4小の多目的ホールを使わせて貰っています。教育委員会にも



お世話になっています。いつか恩返しをしたいと思っていました。11月15日に府中の森芸術劇場どりーむホールで第39回定期演奏会(チャリティーコンサート)を開催します。プログラムは①国分寺市民のためのファンファーレ②ラフマニノフの「ピアノ協奏曲第2番」③ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界」であります。いずれも聴き慣れた曲ですので是非ご来場をお願いします。チャリティーコンサートですがいつも600～700名しか来場しませんが、満席は1500～1600名ですので、出来るだけ多くの皆さんにチケットを買って頂きたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

幹事報告

須藤 幹事

1. 9月18日多摩中グループの会長・幹事会が開催されました。地区ホームページの地区活動通信の1月号に、小金井・井の頭クラブと共に当クラブは国分寺祭りの活動の様子を紹介させていただきます。



2. 10月9日立川グランドホテルで第2回IM実行委員会が開催されます。飯沼委員宜しくお願いします。
3. 10月13日の例会はガバナー補佐訪問で、例会時間が12時15分開会点鐘です。また当日は臨時総会を開催予定ですが、細則16条改正の項目に「10日前に各会員に郵送されて」とありますが、ご案内はFAXでさせていただきます。

委員会報告

出席委員会

高橋宏出席委員長

会員数 52名 免除 10名 メーキャップ済み 1名
欠席 6名 出席率 85.7 %
＜前々回の修正＞ メーキャップ 1名 欠席 4名
出席率 88.1 % → 90.5 %

新世代委員会

内田委員長

RYLAセミナーの実施報告

さる9月19日～21日の3日間、府中市生涯センターにおいて、当地区の第6回RYLAセミナーが開催され、25クラブから推薦された33名が参加し、盛会のうちに終了しました。当クラブ



からは鉄道総研の野村真梨子氏が参加し、貴重な経験を積ませていただきました。RYLAは次世代を担う若者にリーダーシップやコミュニケーションの重要性を認識させる有用なセミナーです。次年度も関係企業や縁故の学生の方々のご推薦をいただくようお願いいたします。

ロータリー情報委員会

小椋委員長

炉辺会合とゴルフコンペ開催のお知らせ

- ① 09～10年度第1回炉辺会合を
10月8日18:30分から「黒潮」一ツ橋学園店で開催致します。参加できる会員は積極的に全員参加下さいようお願い致します。



- ② 09～10年度第1回TOKORO CLUBゴルフコンペを10月8日に久邇カントリークラブで開催しますので奮ってのご参加を期待しております。

○ドイツのドレスデンのロータリークラブに出席

清水親睦副委員長

私は9月21日、有田ロータリークラブの会員3名とドレスデンにあるロータリークラブ・ブルース・ワンダーの例会に出席して参りました。



会場は田舎ののどかな景色、エルベ川沿いに元国際会場として建てられ

た大きなホテル(マリテムホテル)の1階でした。12時30分にぼつぼつ人が集り出して点鐘は12時45分でした。20名足らずの方々が丸テーブル2つに分かれておりました。私共用に1テーブルを下さいました。会場にはロータリー旗も演台もマイクもなく、金色の鐘が点鐘用として会長の前の机に置いてあるのみ、タスキもなく本当に気楽な昼食会と言うものでした。

会長の挨拶の後、幹事が話されたのみ、その後はスライドが30分続きました。ボランティアで他国に出かけた女性会員が先方のロータリアンと交流していると言った様子でした。

13時45分、なごやかなうちに閉会しました。私共ロータリアンとご夫人方8名でやはり心豊かに会場を去りました。何ともおおらかで気楽な例会でした。

イニシエーションスピーチ

○照木 会員

「ジャズ・フェスティバル
のバランス・シート」



○樋口 会員

「パリ出張・
台湾ロータリーマラソン
2009参加」



○黄田 会員

「還暦を迎えて」



イニシエーションスピーチは、別紙にて掲載いたします。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 田中 昇 幹事 須藤 新太郎
会報委員長 小向 将介 副委員長 樋口 薫

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 JR東京西駅ビル開発8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://kokubunjirc.exceed-net.co.jp>

○照木 会員 「ジャズ・フェスティバルのバランス・シート」

私のライフワークとしてのJazz演奏(Big Bandでのトランペット)は学生時代から始まり40年になりました。その間、多くの日米のプロとの共演を経験し今でもお付き合いいただいております。最近プロと共に月2〜3回のペースで演奏活動を行っております。今年の1月は香港、来年は上海、イタリアにおける海外演奏も予定しています。(レコード、CDは3枚リリース)日本のジャズの歴史は戦後から始まりますが、昔懐かしい良き時代は過ぎ去りプロのジャズマンにとり苦難の時代と言えます。(米国も同様)仕事が全くなり生活することもできないのが現状です。本当にジャズを楽しんでいるのはアマチュアでありコンサートホールを満席にすることが出来るのはプロではなく我々アマチュアです。(アマチュアは下手ですが、全て自己負担でコンサートを開催するわけですから、誰からも文句を言われる筋合いはないのです)日本では横浜ジャズプロムナード(10月中旬)、上野ジャズ祭(8月)等、街興しの目的でプロとアマチュア共演で年間100ほどジャズ祭が開催されています。一般的にホールを貸切り、プロを集めコンサートを行った場合の必要経費は1000万円かかります。チケット収入は300万円。残り700万円は区あるいは市、商工会、企業などのスポンサーが負担します。市あるいは区にとり職員一人分の年収で街興しが出来れば安いものだと考えております。(因みに私のバンドは11月末にプロをゲストによび新橋ヤクルトホールを一日貸切り、満席状況でリサイタルを行います。全必要経費は130万円です)一昔前、多くのサマージャズフェスティバルが開催され、企業は宣伝目的で大部分の経費を負担しましたが、最近、企業はメリットを見出すことが出来ずなくなっていました。私もジャズ愛好家として、国分寺市の街興しの目的でコンサートを企画した場合以下になります。

①ゲストは華々しくラテンビッグバンド(東京キューバンボーイズ)他プロコンボ3つ。②野外ステージを特設し全ての必要経費は1,200万円。

③最大限集められるお客様は500名、入場料は3,000円 計150万円の収入。④差額の1,050万円は国分寺市、商工会、市民の皆様

の負担・協力が不可欠。⑤問題は雨天の場合、チケットは全て払い戻さなければなりません。
結論といたしましては国分寺市、商工会、企業、そして市民全体で取り組まない限り「ハイリスク、ノーリターン」の構図は避けられないと推測いたします。(経営判断)以上、あくまでご参考として、ユニークな私の個人見解をお話いたしました。

○樋口 会員 「パリ出張・台湾ロータリーマラソン2009参加」

【パリ出張】株式会社ヴァンピーの樋口です。先週は一人でパリに出張でした。私は去年より、個人の方を対象にした本作りのプロデュースをしています。クライアントの口述を文章として整えて回顧録として編集し、装丁はフランスの伝統的なルリユールという革装で仕上げます。これはまさに革が命。しかし良い革は日本国内での入手が困難です。そこで時々ヨーロッパに仕入れに行きます。今回は展示会の見学も兼ねて、素晴らしい革やマール紙を一杯購入してきました。この仕事を通してフランスの素晴らしいルリユールを日本の多くの方に伝えられれば嬉しいです。

【台湾ロータリーマラソン2009】2009年10月11日、日月潭湖で開催されるイベントです。日本とは時差3時間です。東京国分寺ロータリークラブを代表して出走して参ります。完走者には在籍クラブ名義で台湾ロータリークラブより、国際ロータリークラブに100USD寄付されます。

9日に出発して12日に帰国します。このような素晴らしい機会に恵まれ、感謝の思いで一杯です。

○黄田 会員 「還暦を迎えて」

黄田正忠と申します。還暦を迎え先程ニコニコボックスで紹介されたように地元町内会の老人会に半強制的に入会させられ、また親睦の機会がひとつ増えたことになりました。先程、樋口会員が台湾の日月潭でロータリークラブのマラソンに参加することを話していました。何を隠そう、実は日月潭の近くの台中より南の彰化市というところは私の故里です。私は台湾に生まれ、13歳、中学1年生の時に日本にきました。東京中華学校の3年生に編入し、新宿高校を出ました。新宿高校の近くの東京医科大学を出て医者になりました。国分寺駅の北口で耳鼻咽喉科を開いております。13歳から現在まで日本での生活は人生の大半を占め、郷に入っては郷に従えと諺にあるように私は地元の地域社会に少しでもお役に立つことが出来るように普段念じております。家族では、長男が日本大学の医学部、長女は歯科大学に進ませています。私の兄弟は人数が多く、医者が5人もいる家系ですから子供にも同じ道を進ませている次第です。これもひとえに親の教えにあるとおり、美田を残さず教育だけを。今年の10月31日に台湾の彰化市で第10回アジア太平洋盆栽水石展が開催される予定ですが、彰化市は国分寺市とは似て緑の多いところ。私は盆栽を始めたきっかけを作ってくれたのは私の患者さんで九十幾つになる方で盆栽仲間に入れてくれて、もう十何年になりました。その方はもう亡くなりましたけれども地元の方との交流を通じて平均寿命まで健康を維持管理出来るよう心掛けております。医師会の美術展に何回か盆栽の出品をさせて頂いておりました。医師会のゴルフ部の幹事も永年勤めていますが幹事の役割のみでうまく上達しません。医療機関ですので指定された場所で背番号までついているようなもので、照木会員、樋口会員のように海外へ飛び回るような機会が少なく悪く言えば牢屋に入っているようなもので、せいぜい昼食でロータリーの方と付き合い、南口の家に帰れば妻の手料理を食べるといったパターンです。とりとめの話で失礼いたしました。末長くお付き合い宜しくお願いします。